

松成 国宏 議員  
公明党議員会



マイナンバーカードの普及促進策を

**Q** マイナンバーカードは、作りにくい、作ってもメリットがないなどの理由で普及率が低いようであるが、さらなる普及促進策についてどのように考えているか。例えば、萩市のように、カードの申請時に必要な写真の撮影サービスを実施してはどうか。

**A** マイナンバーカードは、身分証明書としてだけでなく、各種行政手続きのオンライン申請等に利用できるほか、本市では、住民票等の証明書をコンビニで取得できるなど様々なメリットがあります。

さらなる普及促進に向けた取り組みの必要性は認識しており、現在、個人情報保護にも留意しつつ、写真撮影サービスを初めとしたオンラインでの申請補助サービスの実施方法等について検討を進めており、今後、早期に開始していきたいと考えています。

(総務部長)

犬、猫の殺処分件数減少に向けた取り組みは

**Q** 犬、猫の殺処分件数を減らそうと全国各地の自治体が対策を進めているが、本市における、殺処分減少のための取り組みは。

**A** 市ホームページやワンワン情報等で周知しているように、新しい野良犬、野良猫を増やさないことが、処分件数を減少させる方法だと考えています。飼い犬、飼い猫の不妊・去勢手術の補助制度も適正頭数で飼い方を推進する方法です。

また、子供の時から正しい飼い方や命の大切さを学習することも大切であり、「動物愛護教室」の開催も必要と考えています。保健所が行う譲渡会の周知や「香川県・高松市動物愛護センター」への協力依頼も今後検討していきたいと考えています。

(健康福祉部長)

質問の主な項目

- ・ 新年度予算案について
- ・ 健康のまちづくりに向けた取り組みについて
- ・ 番の州公園等について

など

出田 泰三 議員  
市民の声



循環バスのさらなる利用促進を

**Q** 循環バスの利用率アップに向け、通勤客や塾通いの児童生徒の利用増と安全対策にもつなげるため、以前から市民要望の強い東西ルートの上下線化と夜ダイヤの増便をしてはどうか。また、子育てに優しい本市の取り組みを市内外に強く発信するため、母子手帳の提示により妊婦や3歳未満の子供同伴の父母を運賃無料の対象に加えてはどうか。

**A** 循環バスは比較的短時間で一周するため、1ルートを2便同時に反対方向の運行をする時間的メリットは少ないと考えています。また、利便性の向上のため幅員の狭い道路も運行しており、車両の対向や停留所の新設等の問題に加え、運行維持のため支出している補助金も車両2台分とさらに多額になることから、上下線化は困難と考えています。子育て支援に関する運賃割引については、関係各課と検討していきたいと考えています。

(建設経済部長)

坂出市出身やゆかりのある著名人を観光大使に任命しては

**Q** 県内他市では、著名人をプレーンにして市の活性化につなげようとしている事例もある。坂出市出身やゆかりのある人物も多士済々であり、こうした人々を観光大使に任命し、坂出の魅力を積極的に発信してはどうか。

**A** 市内の高校には、普通科以外に多方面の学科があり、各学科の卒業生が様々な分野で活躍されていると思います。高校時代を本市で過ごし、本市の良さを熟知している方々に本市の魅力を発信していただくことも効果的な情報発信につながるかと考えられます。

観光大使制度に関しては、観光大使として適切な人物の発掘や他市の事例等を調査、研究していきたいと考えています。

(副市長)

質問の主な項目

- ・ 新年度予算案について

